

公表日

令和8年 1月 20日

事業所名

こぼんはうすさくら 松戸六高台教室

保護者等数(児童数) 34名

回収数 15件 (割合44%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	2	0	1		机上活動と集団活動のエリアを分けて活動のスペースを確保しています。そのため、児童にはその認識があるようです。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	0	0	0		児童の状況に応じて、職員数の調整をしています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1	0	0		特性に応じ、できるだけ教室は簡素化し、集中力を高める工夫をしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子どもの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	0	0	0		清潔感は常に心がけ、子ども達が気持ちよく利用できるようにしています。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	0	0	0		定期的に知識の向上に努めるべく、研修を受けるなど専門性を高める配慮をしています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	0	0	0		保育の5領域に基づいて支援プログラムを作成しています。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	0	0	0		児発管および現場で子どもと携わる職員間でのミーティングを綿密にして、お子さんの特性を常に把握できるようにしています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	0	0	0		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	12	0	0	3		千葉スカイセイラースと企画した「子ども食堂」に児童を連れていく機会を設け、地域の子どもや選手・ご老人との触れ合いの機会を作っています。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1	0	2		定期的に「With Parents」の発行をさせて頂いていますが、今後は懇親会等も行っていきたいと思っています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	15	0	0	0		定期面談の他ご希望があれば、その都度ご相談を受けさせていただきたいと思っています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。	15	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1	0	9		今後はそのような機会を作っていきたいと思っています。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	1		いつでもご相談いただきたいと思います。

保護者への説明等	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	0	0	0	送迎時の報告は保護者様と直接お話をさせて頂ける機会なので、できる範囲で詳細をお伝えさせて頂けるように心掛けています。保育園送りの方に関しては、HUGやお手紙を通してお伝えしておりますが、対面とは違うため、十分なお伝えができていないか把握できないので、何かありましたらご連絡ください。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	0	0	0	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	0	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	0	0	3	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	0	0	3	ごばん通信でもお知らせしていますが、訓練回数を遵守して、定期的に君レを行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	0	0	1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	0	0	0	事業所に対応できる怪我については送迎時やHUGの中でお伝えし、発熱や事故については、緊急の連絡をさせて頂いています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	0	0	0	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	2	0	1	その日の気分によって変わります。就学準備は緊張感があるようでもたまに行き渋りますが基本は楽しみにしているようです！
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1	0	0	支援についてのご質問やご要望等がありましたら、いつでもご連絡いただきたいと思います。

公表日

令和8年 1月 20日

事業所名

こぼんはうすさくら 松戸六高台教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	2	棚に入れ児童が届かないようにしている、収納をスッキリさせてます、児童同士が、ストレスを感じない配置にしている。室内が圧迫されないようにさいていげにしている	児童の成長に合わせた椅子、机の工夫。児童が個別でやすんだり、クールダウンできるスペースが少ない
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	1	特に支援を必要としている児童には、マンツーマンで付くようにしている。午前中はできるだけ子ども対1で対応	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	0	ADHDなどの注意散漫になりがちな児童への配慮として、余計な物や気の散るものは、置かない工夫をしている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	1	日々の清掃の徹底。上る場所を無くした	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	5	個別の部屋の用意は、物理上配置していないが、会議室や放課後等デイサービスの部屋が空いているときには、そちらを使えるようにしている。廊下や事務室を活用	子どもの状態で積極的に利用すべきだと感じている。他児にも悪影響が出ているのではと思う時がある。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11	0	支援計画を立てた後の共有や、問題の発生時には、会議を度々開いている。非常勤なので、疑問や報告を社員に伝える努力をしている	研修や会議は希望します。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	ガイドラインアンケートを参考に行っている。アプリ内や連絡ノートで情報共有	対面での確認を充実させる
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	管理者の職員面談を行い、現場の声を聞いている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	2		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	個人でも受けられる研修の提供や事業所で受講を推進している。オンラインなど、参加しやすい研修がある	もっとあっていいです。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0		マンネリ化を改善していきたい。古い使用する支援グッズの見直し、作り直し
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	0	半年ごとの面談と、希望や必要性があるときの面談を積極的に行なっている。丁寧な聞き取りや面接	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0	会議を開き共有に努めている。定期的に記入 共有、LINEワークスで共有できるようになった	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0	振り返りを行なっている。	具体的な支援の共有
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	1	児童個人の記録と共有	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	1		パート職員にまでは降りてきていない事が多い
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	リーダー担当の際に、全体的に見通しが持て個々の成長にあわせて内容にとりくめるように工夫している、リーダーに当たった時はマンネリ化しないように考える	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	18番 同様	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	2	朝礼でその日の確認と周知に努めている。	もう少し、その日の打ち合わせができたらしと感じる、パートは打ち合わせ無し

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	4	あえて終礼は行なっていないが、申し送りにはしている。また、その日に周知できなかった内容は、LINEで知らせるようにしている。非常勤なので必要があれば、メモで伝える	各、部屋ごとに反省しているが共有はあまりない、必ずでは無い。共有する時間が毎度は無い
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	よく観察し疑問におもうことは、その日に話をする	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0	幼、保育園での関係機関会議を定期的に行っている。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11	0	会議を継続している。訪問、聞き取り	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0	関係機関会議で聞き取りを行った内容をいかしている。保育園や幼稚園の先生方と定期的に情報共有を行なっている、訪問やききとり、アプリ共有	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	2		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	10	1		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	8	3	子ども食堂への参加を試みた。イベントなど積極的に計画 安心できる環境準備	わからない
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	面談や送迎時に伺っている。送迎の際に、丁寧に1日の様子を伝える 連絡アプリに成長や肯定的な文面で伝える	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	1	ペアレントトレーニングの月刊誌を配布している。毎月、ペアレントトレーニングの発信など		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0	支援計画の共有	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0	送迎時や面談での丁寧な対応 面談では、ゆとりをもった時間での対応	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	5		こども食堂など定期的に参加、お知らせ
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	連絡アプリで確認、共有	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	直接対応させていただいたり、連絡アプリに丁寧に知らせする	

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	6		機会があればやりたい、機会があれば招待したいと思います
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	話し合いの場を持ち、意識が定着するように定期的に注意喚起	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0	防災訓練 緊急時の連絡の仕方など確認	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	0	アプリにて情報共有 報告連絡	意識を持つために、定期的に見直し、確認
	48	食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0	声のかけあい、確認	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0	消防署に依頼し、来てもらい訓練を行っている。、ヒヤリハットなどの情報共有 防災訓練 シミュレーション話し合い	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	0	入所時に説明を行っている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	共有できる記録ファイルの設置 確認	声の掛け合いを充実させる
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0	複数での対応にて、連携をはかりにら児童とかわる	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	0	危険性を伴う児童には、保護者に個別に説明をしている。、必ず保護者のかたに確認をとったあと、職員も把握する	